R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

市報
No.1194
6/15
平成27年（2015年）
毎月1日・15日発行

手をつなぎ　心をつむぐ　みどりの清瀬
きよせ

発行／清瀬市　編集／企画部秘書広報課　所在地／〒204-8511 東京都清瀬市中里五丁目842　電話／042-492-5111（代表）　ファクス／042-492-2415　メール／kouhou@city.kiyose.lg.jp　URL／http://www.city.kiyose.lg.jp/

今号の主な内容

特集
第４次清瀬市長期総合計画基本構想（案）の内容を紹介　…４～５面
クローズアップ「子育て世帯臨時特例給付金と臨時福祉給付金」　…３面
「いかだコンテスト」参加チームを募集 / 都市計画道路「東３・４・17号線」の測量 / きよせひまわり市　…６～８面

所信表明（要旨）
生き生きと健幸で明るく元気な清瀬市を目指して
～「都市格のある」まちづくりを進めます～

６月８日に開会した清瀬市議会第２回定例会において、２選を果たした渋谷金太郎市長が、今後４年間の基本的な市政の運営方針についての考え方を表明しましたので、その要旨をお知らせします。

なお、所信表明の全文は市ホームページに掲載しています。

少子高齢化、人口減少社会と言われるなか、清瀬市では、ここ数年の間に急激に人口が減るという推計はしていませんが、地方創生の取り組みを進め、いつまでも「生き生きと健幸で明るく元気な清瀬市」を目指します。そして、そのために、「都市格のある」まちづくりを進めていきたいと考えています。

人に人格があるように、まちにも都市格があると思います。清瀬市には、歴史や文化、良好な環境や自然景観があります。それらを守り、個性ある文化が生まれるまち、自分たちのまちを自分たちで創ろうとする住民自治が育つまちを目指して、「都市格のある」まちづくりを進めていきたいと思います。

①「安全で安心して暮らせるまち」を更に進めます

今後も、地域の防災力や消防力を更に強化し、震災だけでなく風水害や火災など、万が一に備えて災害対策に万全を期してまいります。また、耐震性能が不足し老朽化した市役所庁舎の建て替えについては、今後、新庁舎建設基本計画をまとめ、基本設計業務に入っていきますが、市議会や市民の皆さんのご意見を十分お聴きしながら、防災機能をしっかりと備えた庁舎の建設を進めていきます。

そして、下宿・野塩地域市民センターの耐震化についても、できるだけ早期に耐震化を図るよう努めます。

②誰もが「健幸で元気に暮らせるまち」を目指します

誰もが、いつまでも健康で元気に暮らせるためには、疾病の早期発見や介護予防などの施策が大変重要です。市民の皆さんの健幸寿命を延ばす取り組みは、今後も最重要課題として取り組んでいきます。

また、高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと暮らしていけるよう、市民、行政、関係機関及び事業所、関係団体など、地域に関わるすべての人々が互いに連携・協力して地域包括ケアシステムの構築を目指します。

③「子育てが楽しいまち」を実現します

清瀬市では子育て支援のＮＰＯなど、さまざまな団体が子育て支援事業を展開しています。今年度から新たに、「子育てクーポン事業」を実施し、子育て家庭の経済的な負担を軽減するとともに、さまざまな子育て支援事業を知る機会にしていただきたいと考えています。また、３月に策定した清瀬市子ども・子育て支援事業計画を、関係団体等と力を合わせ実行し、保育園の待機児童の解消など、更に「子育てが楽しい清瀬」を目指します。

④「生きがいの持てるまち」を目指します

自分の思いや意見をしっかりと表現する子どもたちが育ってきていることを感じ、教育の持つ力や大切さを実感しています。引き続き、未来を担う子どもたちが、自ら進んで考え、判断し、表現できるよう基礎学力と体力の向上を図ります。そのため、教育環境の充実にも努めます。

また、誰もが生活に生きがいを持って暮らせるよう、一人一人の学びが地域にも生かされる「学びの循環」により、生涯学習活動を推進します。

⑤農業の育成と商工業の活性化を更に進めます

品質の高い農産物の地産地消を更に進めます。また、最新の技術を活用しながら品質の高い農産物を提供する意欲的な農業者を支援します。商工業の活性化では、国の地方創生交付金を活用し、30パーセントのプレミアム付き商品券を清瀬商工会で7月に販売します。ニンニンスタンプ事業との相乗効果も期待でき、地元商店への経済効果は非常に大きなものになると考えています。

⑥快適で安全な生活都市を充実させます

清瀬市の魅力は、水と緑の豊かな自然環境です。柳瀬川には多くの人が訪れ、バーベキューなどを楽しまれていますが、今後は、駐車場やごみ処理などには一定の受益者負担をお願いするなど、環境の保全と活用をしっかりと検討していきたいと考えています。

また、雑木林の萌芽（ほうが）更新や柳瀬川清瀬橋下の親水公園の整備、けやき通りの計画的な樹形整備など、市民の皆さんが自然に触れ合える環境を整備するとともに、良好な景観の保全に努めます。

都市基盤の整備では、引き続き、清瀬駅南口や秋津駅周辺整備の検討を進める他、都市計画道路の整備、更には、市民の皆さんが安全に市内を散策できるよう歩道の整備にも力を入れていきます。

⑦世界医療文化遺産への取り組みを進めます

昭和６年に、結核療養所として府立清瀬病院が開設されて以来、最も多い時期で15か所の療養所や関連施設がありました。全国からの入院患者も最大で５千人を超えていたと言われています。こうした施設を受け入れた清瀬の尊さ。そして、結核研究所、ＢＣＧ研究所を中心として、世界の結核治療に果たしてきた役割、今もなお世界を結核の蔓延（まんえん）から守っているのが清瀬です。こうした世界的な貢献を果たしてきた事実を多くの人に知っていただきたい。そして、市民の皆さんに清瀬の誇りを感じてもらいたいと考えています。

⑧行財政改革を引き続きしっかりと進めます

最小の経費で、最大のサービスを提供すること、そのために、常に事務事業の改革、改善に努めることは、われわれの使命です。現在、第４次となる清瀬市長期総合計画の策定を進めていますが、その進行管理制度についても新たに確立し、計画の確実な実行に努めたいと思います。

また、受益者負担の見直しや、今後の公共施設のあり方などについても検討していきます。

更に、職員には引き続き「現場力」の大切さを訴え、人材育成を強化するとともに、多摩26市で一番の窓口対応を実現していきます。

７月５日(日)に「きよせプレミアム付き商品券」を発売！

１冊１万円で１万３千円分の買い物などができる「きよせプレミアム付き商品券」を発売します。

商品券１冊は、全取扱店で利用できるＡ券と大型店以外の取扱店で利用できるＢ券（いずれも500円券が13枚ずつ）がセットになっています。

購入対象者　平成27年７月５日現在、市内在住・在勤で満16歳以上の方

販売日　７月５日(日)午前10時～午後３時（売り切れ次第終了。完売しなかった場合は、７月６日(月)からの平日午前10時～午後４時に清瀬商工会館で販売）

販売場所　清瀬商工会館（松山二丁目）、下宿・竹丘・野塩地域市民センター、消費生活センター

購入・利用限度額　購入＝１人に付き10冊まで、利用＝１世帯１回の利用に付き30万円まで（利用時に釣り銭は出ません）

購入方法　上記各販売場所にある申込書に必要事項を記入し、現金で購入

※商品券取扱店は、６月28日(日)の市内新聞折り込みまたは清瀬商工会ホームページURLhttp://www.kiyose.or.jp/ をご覧ください。

※商品券の返品や現金との交換、第三者への譲渡・転売は不可。

問合せ　清瀬商工会☎491・6648

ニンニンくん